

令和8年度 第1回 大月市地域公共交通会議 議事録

1. 開催日時・場所

- ・ 日時:令和8年6月12日(金) 午前10時15分 ~ 午前11時00分頃
- ・ 場所:大月短期大学 L号館1階 会議室

2. 出席状況

- ・ 委員:総数20名のうち出席17名(定足数充足により会議成立)
- ・ 議長:坂本副市長
- ・ 事務局:杉本事務局長(進行)、山田、河野(説明担当)、福嶋

3. 会議の趣旨

令和8年10月1日からのデマンドタクシー本格運行移行、および既存バス路線の休止という、本市の公共交通における重要な転換点に関わる事項を審議することを目的とする。

4. 議事の概要

【議案第1号】 富士急バス新倉線の休止について

- ・ 内容:利用人員の著しい低迷(1便平均2.9人)により維持が困難な新倉線を、令和8年9月30日をもって休止する。
- ・ 質疑応答:
 - 委員:実際にバスが走らなくなる区間はどこか。
 - 事務局:新倉から下畑入口付近(中野入口の山側交差点)までの区間である。停留所の正確な地番等は精査中であり、まとまり次第報告する。
- ・ 審議結果:原案とおり承認。

【議案第2号】 大月市地域公共交通計画(本体)の修正について

- ・ 内容:国庫補助金(フィーダー補助金)の受給要件を満たすため、計画本体に目標値(輸送人員1,344人以上、収支率2%以上)等を追記する。
- ・ 審議結果:原案とおり承認。

【議案第3号】 地方運輸局長指定「交通不便地域」の指定申請について

- ・ **内容:**梁川・小篠地区(人口884人)の指定を申請する。既存の梁川駅・鳥沢駅は、利用実態や地形的要因(桂川による分断、急勾配等)から代替手段として機能していないことを理由とする。
- ・ **質疑応答:**
 - **委員:**駅の半径1km圏内が含まれているが問題ないか。
 - **事務局:**本来は除外されるが、住民の移動が猿橋駅方面に定着している実態や地形を考慮し、全域指定を運輸局に申請する。
- ・ **審議結果:**原案とおり承認。

【議案第4号】 地域内フィーダー系統確保維持計画の認定申請について

- ・ **内容:**補助金受領に直結する具体的な事業計画について承認を得るもの。運送予定者は有限会社大月タクシーとする。
- ・ **質疑応答:**
 - **委員:**タクシー事業者でもフィーダー補助金はもらえるのか。
 - **事務局:**道路運送法第4条の許可(一般乗合旅客自動車運送事業)を受けることで、乗り合い事業者として受給可能となる。
- ・ **審議結果:**原案とおり承認。

【議案第5号】 梁川・小篠地区デマンドタクシー本格運行計画(案)

- ・ **内容:**1日6便、予約制。登下校需要に応じ最大1台まで増車する。運賃は大人500円、小学生250円(通学証提示で無料)。
- ・ **質疑応答:**
 - **委員:**猿橋駅は運行区域に含まれるのか、区域外の拠点か。
 - **事務局:**柳川・小篠地区を営業区域とし、猿橋駅やバス営業所は結節点(区域外の拠点)として整理して申請する。
 - **委員:**停留所の場所はどこか。
 - **事務局:**実証運行と同じ場所を「乗降ポイント」として設定する。
- ・ **審議結果:**原案とおり承認。

【議案第6号】 令和8年度 協議会補正予算(案)

- ・ **内容:**令和8年度下半期(114日間)分として5,457,600円を計上。基本運行経費(7,400円×6便×114日)が主。
- ・ **質疑応答:**
 - **委員:**実証運行時とコストは変わるか。次年度以降はどうなるか。

- 。 事務局:コストは同程度である。次年度(令和9年度)以降は年額約1,100万円を見込み、国庫補助金(フィーダー補助金)を財源に充てる予定。
- ・ 審議結果:原案とおり承認。

5. 報告事項(今後の手続き・スケジュール)

- ・ 申請:令和8年6月30日までに関東運輸局へ計画認定、不便地域指定、4条経営許可を申請。
- ・ 周知:9月中に新ダイヤと利用ガイドを全戸配布し、事前登録の案内を実施。
- ・ 開始:10月1日より本格運行開始。富士急バス新倉線は前日の9月30日に休止。

6. 閉会

事務局より、円滑な進行への謝辞が述べられ、午前11時15分に閉会した。